

関常幸 議会報告

第51号
2019.11

発行責任者
南魚沼市議会議員 関 常幸
南魚沼市浦佐 2015 番地
TEL 025-777-2245



実りの秋！多くの出来事が！

9月29日～11月2日まで、日本中を沸かし・元気にした「ラグビーワールドカップ2019」は、私たち国民をテレビにくぎづけにした。最高の盛り上がりは10月13日、桜の戦士（日本）はスコットランドに勝ち8強進出を決めラグビーの歴史を変えた。

10月12日、静岡県伊豆半島に上陸した台風19号は、死者93名、不明者3名、71河川が決壊、962カ所で土砂災害が起き、大変な被害が発生する。亡くなられた方のご冥福を祈り、被災地の一日でも早い復旧を願う。最近「災害は忘れないうちに来る！」です。

10月22日「即位の礼」天皇陛下が皇位を継承したことを内外に宣言される。11月10日には祝賀パレード。11月14日は、皇位継承に伴い一世に一度の重要な儀式・国民の安寧と五穀豊穡を祈る「大嘗祭」が行われる。天皇陛下(皇室)は、国民の心の支えであり、日本の伝統・誇りであり、未来永劫皇室と共に歩むことが日本の平和と世界平和につながる。

11月23日、ローマ法王（教皇）38年ぶりに来日する。長崎・広島を訪問し、核の保有は犯罪であり、核を保持しながら平和は提案できないと、核の廃絶を訴える。25日東京ドームで5万人のミサが行われる。ローマ法王の教えの通り、戦争の無い地球を！

我が家も、11月23日は「秋ごと」。親戚のお母さん方が集まり夕食会。農家のお母さんは、育児や農作業と休みもなく、お盆や正月も休む暇もない。田・畑の収穫が一段落したこの日に、鯉を料理し労をねぎらう、感謝の日です。

「桜を見る会」の報道にあ然とする。安倍長期政権のおごりが出た感がある。野党の追及も弱いが、国会が機能しなく、人口減少問題・少子高齢化・オリンピック・北朝鮮のミサイル・韓国・中国と重要課題が山積みだが、いつまでも「桜」ばかりを論じていていいのか…。

いろいろなことがありますが、収穫と豊作に感謝です。

11月6日臨時議会

小澤実議長第10代議長に再任

副議長には鈴木一議員

議員任期4年の折り返し。議会の内規で議長、常任委員長等も2年が任期。

議会が開会し、小澤議長が塩谷副議長に議長辞任を提出した旨の宣言があり、さっそく議長選挙が行われる。議長立候補者の所信表明は小澤氏1人。議場が閉じられ、一人一人登壇し投票する。開票立会人のもと開票を行う。

結果は小澤実16票、寺口友彦4票、岡村雅夫2票。

同じように、塩谷副議長が小澤新議長に辞表を提出する。副議長立候補者の所信表明は、鈴木一議員と佐藤剛議員の2人。選挙の結果、鈴木一16票、佐藤剛4票、中沢道夫2票。

次に、議会運営委員会委員、各常任委員会委員、議会広報編集特別委員会委員が選任され、各委員会ごとに会議が開催され、委員長・副委員長が決まる。委員会によっては投票の委員会もあった。



	委員長(会派)	副委員長(会派)
議会運営委員会	清塚 武敏(南魚みらいクラブ)	勝又 貞夫(歩む会)
総務文教委員会	塩川 裕紀(南魚みらいクラブ)	寺口 友彦(市民クラブ)
産業建設委員会	塩谷 寿雄(歩む会)	永井 拓三(未来創政会)
社会厚生委員会	中沢 一博(未来創政会)	目黒 哲也(南魚みらいクラブ)
議会広報特別委員会	大平 剛(未来創政会)	梅沢 道男(市民クラブ)

我が会派からは議運の委員長と総文の委員長に就任。私は監査委員に選任される。監査委員は市長が選任し議会の同意を得る。

臨時議会は人事議会であり、我が会派は今日まで5回、6回とクラブ会を開催する。最大会派であるがゆえにブレることなく、他の会派に配慮し進めてきた。前清塚クラブ長、前塩川幹事長ご苦労さまでした。

<会派別名簿>

	南魚みらい	歩む会	未来創政会	市民クラブ	日本共産党議員団
クラブ長	塩川 裕紀	塩谷 寿雄	中沢 一博	寺口 友彦	岡村 雅夫
幹事長	吉田 光利	勝又 貞夫	桑原 圭美	佐藤 剛	
会計	目黒 哲也	牧野 晶	大平 剛	田中せつ子	中沢 道夫
	関 常 幸	阿部 久夫	永井 拓三	梅沢 道男	
	黒滝 松男	鈴木 一			
	小澤 実				
	清塚 武敏				



主な活動日誌 (7月から11月)



7.19 エルマイル高校訪日団
(市長室にて)



7.21 参議員選挙投票日
塚田一郎負ける



7.29 生ビール・鮎まつり



8.6 松原県会議員に
公共土木要望会



8.16 浦佐招魂祭



8.25 浦佐明朗運動会



9.1 浦佐温泉山岳マラソン



9.8 浦佐敬老会



9.19 NPO湯沢砂防現地視察



9.22 J R浦佐駅観光案内所オープン
&魚沼「酒」の陣



9.27 中国成立70年記念
レセプション (新潟市)



10.19 浦佐小
学習発表会



10.27 びしゃもん通り
「小さなまつり」



10.30 国会バスツアー
(泉田代議士)



11.3 多間青年団「ねこかき」
(裸押合大祭祭具)



10.31~11.10 第34回魚沼菊花展
浦佐菊まつり



11.10 元防衛大臣稲田朋美先生
自民党六日町支部 50年事業



11.17 黒沢川竣工
祝賀会

★ 社会厚生委員会行政調査（ 7月2日～4日 ）

●浜松市「第3次自殺対策推進計画及び絆プロジェクト」

南魚沼市の自殺率は22.3%、浜松市は13.1%。約10%も差があるのは、計画策定が遅かったことと、関係機関（絆プロジェクト）との連携が十分でなかったと視察を通じ感じた。



浜松市議会議長の歓迎の挨拶

●相生市「子育て応援施策“11の鍵”について」

平成26年に「消滅都市」と発表され、子育て・教育支援・定住促進への取り組みを実施し、「出生数を維持」「社会増減数の減少を半分」に抑え、消滅都市から脱却する。当市は掛け声だけのようで、子育て予算を増額し対応しなくてはと思った。

●加賀市「高齢者お達者プラン」

施設整備が充実しており待機者はゼロ。当市も医療・福祉・保健・介護と連携し予防活動に事業展開しているが、老々介護や在宅では限界がある。施設を増設し待機者ゼロを目指さなくてはと思った。



加賀市議会議場にて

★ 南魚みらいクラブ行政調査（ 9月30日～11月2日 ）

●石狩市「議会改革～パソコン導入、ペーパーレス化等」

石狩市はLNGやLPG、太陽光や風力などの供給拠点港して650社を超える企業が操業し2万人の雇用を創出。新しい町づくりをふまえて「議会改革に取り組む。平成28年9月から道内初のペーパーレス化、パソコンに触ったことが無い議員が5人いた。



石狩市議会議場にて

●倶知安町「宿泊税導入について」

10月25・26日にG20「観光大臣」会合が開かれる。まさにリゾート観光の町。道内初の導入でその経緯や課題等について聞く。京都などは定額だが2%。この11月1日からスタート。財源は4億円を見込む。南魚沼市でも検討すべきと思う。



清塚クラブ長あいさつ

★衆議院議員野田聖子先生（11月18日）

泉田代議士のパーティーで記念講演会の講師。

代議士として27年、総務大臣、郵政大臣等大臣を5回、自民党の総務会長も歴任し総裁選に2回出馬する。

・データーを基に客観的に理論的に対応する。・自民党の勉強会ではダメだ。・人口減少、仕方ないと思っている。・高齢者年齢で区分することを止める。・介護の考え方を考える～在宅が今の日本。・外人は労働力としてではなく、地域の人間として受け入れる。・桜を見る会では嫌な思いをさせている……。



編集後記

- 十一月三十日初雪。師走に入り寒さが一段と厳しくなります。風邪等に気をつけ健康に留意しましょう。
- 「雪」は天からの恵です。美味しいコシヒカリ、八色スイカ、清酒八海山等々が育まれています。
- 夜間と雪道の運転、速度を落とし。